

2025年度
スーパーバイザー養成講座



医療ソーシャルワーカーのための
スーパーバイザー養成講座

—組織の中で実践できるスーパーバイザーを目指す—

2025年4月19日(土) ▶ 2026年2月21日(土)
10:00~12:00 ★第3土曜日開催・1年間全10回のコースになります。
(6月のみ第4土曜日) (10月・2月は12:30まで)

開催方式：オンライン

講師：取出 涼子 氏

淑徳大学兼任講師、淑徳大学社会福祉研究所兼任研究員、
医療法人社団輝生会SWCM部門スーパーバイザー、
認定医療社会福祉士、認定社会福祉士(医療分野)

対象：部下や後輩にスーパービジョンを実践している、実践する必要の
ある、原則キャリア10年以上~20年未満の医療ソーシャルワーカー

- ※SV実践事例の提出が条件となります。
- ※毎月の振り返りシート、3回のアンケートの提出があります。
- ※講座時間以外に講義をオンデマンドで受講していただく場合があります。
- ※メンバーによって講義と事例検討の回、回数は変更となる可能性があります。

費用：1回/2,000円 ※半期5回分(10,000円)のお振込みをお願いします。

人数：10名 ※10名を超えた場合は抽選になります。



★お申込について

受講の可否、詳細については締め切り後にご連絡
いたします。また、費用は半期5回分(10,000円)
を前期・後期に分けてお振込みいただきます。
お振込み後の返金やご欠席回分の払い戻しは出来
かねますので、予めご了承ください。



お申込は
こちらから

お申込受付期間
2025年2月6日~3月5日

医療ソーシャルワーカーのための スーパーバイザー養成講座



こ 案 内

ソーシャルワーカーとして成長するためにスーパービジョンの必要性は認識されています。しかし、スーパービジョンを受けた経験のあるソーシャルワーカーであっても、自身がスーパーバイザーとしてのスーパービジョン実践は「やれていない」「自信がない」という声を聞きます。

その声の背景には、ソーシャルワーカーとしての知識・技術・価値を伝えることと組織での業務遂行の両者のバランスをはかりながらのスーパービジョン展開が難しい、組織内のスーパービジョンでスーパービジョンの3つの「管理・教育・支持」機能をうまく使いこなせない、自分のスーパービジョンを点検した経験がない、等があります。

組織内で自信をもってスーパービジョン実践をしていくことは、部下や後輩のソーシャルワーカーの成長のためだけではなく、クライアントへの福利、実習指導、組織でのソーシャルワーカーの質の向上、組織への貢献につながっていきます。

この「医療ソーシャルワーカーのためのスーパーバイザー養成講座-組織の中で実践できるスーパーバイザーを目指す-」は、医療機関のソーシャルワーク部門に於ける組織内スーパービジョン展開を目的としたスーパーバイザー養成プログラムとなります。

講 師 紹 介



取出 涼子

故奥川幸子氏によるグループ・個人スーパービジョン、所属組織内スーパービジョンを受けながら、急性期病院、回復期リハビリテーション病棟、リハビリテーション外来、管理職の実務を経験してまいりました。また、奥川理論に基づくスーパービジョン研修、部下へのスーパービジョン、スーパーバイザー育成、回復期リハビリテーション病棟ソーシャルワーカーに対する組織内スーパービジョンの普及に力を入れてきました。

この講座では、受講の皆さんがご自身の組織のSV体制定着・発展に取り組むスーパーバイザーとなるよう、組織内スーパービジョンの重要性と魅力をご一緒に探求したいと考えています。

※時間：10:00～12:00（10月・2月は12:30まで）

プログラム・スケジュール

1回	2025年4月19日
2回	2025年5月17日
3回	2025年6月28日
4回	2025年7月19日
5回	2025年9月20日
6回	2025年10月18日
7回	2025年11月15日
8回	2025年12月20日
9回	2026年1月17日
10回	2026年2月21日

オリエンテーション・講義

SV事例の検討

SV事例の検討

SV事例の検討

SV事例の検討

SV事例の検討・中間振り返り

SV事例の検討

SV事例の検討

SV事例の検討

SV事例の検討・まとめ

※第3曜日開催（6月のみ第4土曜日）8月、3月は開催なし

★お問合せ

淑徳大学／社会福祉研究所

〒260-8701 千葉市中央区大蔵寺町200番地

TEL：043-265-7377（直）（火・木・金 9:00～17:00）